



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 株式会社イワキ 上場取引所 東
 コード番号 6237 URL http://www.iwakupumps.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤中 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 井上 誠 TEL 03-3254-2931
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,782	△6.5	338	△45.2	454	△38.9	410	△16.5
2019年3月期第1四半期	7,256	12.2	617	37.0	742	19.2	490	8.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 252百万円 (△13.3%) 2019年3月期第1四半期 290百万円 (△25.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	18.37	—
2019年3月期第1四半期	21.86	—

(注) 当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	30,223	19,615	64.3
2019年3月期	30,463	20,148	65.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 19,429百万円 2019年3月期 19,952百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	16.90	28.90
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	13.00	—	17.50	30.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	15,411	4.8	1,313	8.6	1,564	2.0	1,240	16.1	55.59
通期	30,561	4.8	2,384	2.0	2,869	0.8	2,243	3.7	101.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	22,490,910株	2019年3月期	22,490,910株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	394,224株	2019年3月期	510株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	22,318,362株	2019年3月期1Q	22,452,648株

(注) 当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、通商問題の動向が世界経済に与える影響や中国経済の先行きなど海外経済の不確実性や消費税増税の影響が懸念されており、景気の先行きには不透明感が増しております。

こうした状況の下、国内は「CS向上で勝つ」を基本方針に活動してまいりました。また、海外においては世界15カ国21社の関係会社と連携して販売の拡大を図ってまいりました。

その結果、市場別では主に水処理市場及び化学市場が前年同期比増収で推移しましたが、半導体・液晶市場は、前下期に続き、半導体関連の投資延期の影響で軟調であり、同様に関連して表面処理装置市場も弱含みで推移しました。医療機器市場は前期の高い伸びを維持したまま、ほぼ横バイで推移しました。

地域別では、国内は、半導体・液晶市場及び医療機器市場が軟調でその結果、売上高は40億12百万円（前年同期比10.7%減）となりました。欧州地域は、新エネルギー市場が好調に推移し、売上高は7億38百万円（前年同期比5.3%増）となりました。米国は水処理市場を中心に全市場とも増収に推移し、売上高は10億18百万円（前年同期比24.4%増）となりました。アジア地域は、半導体・液晶市場が落込み、売上高は5億16百万円（前年同期比30.4%減）となりました。また、中国は医療機器市場が順調で、売上高は2億80百万円（前年同期比3.4%増）となりました。

製品別では、主力製品である定量ポンプは堅調で、マグネットポンプも前年同期並みの水準で推移しました。また、医療機器市場向けのエアポンプも堅調に推移しました。一方、半導体関連の投資延期の影響で半導体・液晶市場向けの空気駆動ポンプは軟調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は67億82百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

利益面では、先行投資による経費増加及び売上減収の影響が大きくその結果、営業利益は3億38百万円（前年同期比45.2%減）、経常利益は4億54百万円（前年同期比38.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億10百万円（前年同期比16.5%減）となりました。

また、当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は217億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億30百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が3億20百万円増加したことによるものであります。固定資産は84億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億70百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が5億96百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、302億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億40百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は89億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億54百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が2億6百万円増加したことによるものであります。固定負債は16億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、106億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億92百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は196億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億32百万円減少いたしました。これは主に自己株式の取得により3億93百万円、その他有価証券評価差額金が1億40百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は64.3%（前連結会計年度末は65.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,580,286	5,901,083
受取手形及び売掛金	6,873,408	6,511,067
電子記録債権	2,738,020	2,874,080
有価証券	55,846	56,337
商品及び製品	2,214,986	2,292,876
仕掛品	29,785	140,120
原材料及び貯蔵品	3,522,791	3,612,429
その他	446,732	406,808
貸倒引当金	△21,831	△24,474
流動資産合計	21,440,024	21,770,329
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,304,024	7,325,294
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,646,791	△3,693,115
建物及び構築物(純額)	3,657,232	3,632,178
機械装置及び運搬具	2,676,850	2,705,923
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,247,889	△2,279,853
機械装置及び運搬具(純額)	428,960	426,069
工具、器具及び備品	1,795,534	1,808,746
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,465,444	△1,480,117
工具、器具及び備品(純額)	330,089	328,629
土地	1,041,879	1,040,712
リース資産	338,538	343,959
減価償却累計額	△185,666	△201,868
リース資産(純額)	152,872	142,091
建設仮勘定	11,071	10,795
その他	27,178	28,392
減価償却累計額	△19,444	△19,890
その他(純額)	7,733	8,502
有形固定資産合計	5,629,839	5,588,978
無形固定資産		
のれん	2,772	2,520
商標権	58,573	55,657
その他	132,297	174,447
無形固定資産合計	193,643	232,626
投資その他の資産		
投資有価証券	2,275,208	1,678,938
繰延税金資産	634,431	671,878
その他	290,448	280,644
投資その他の資産合計	3,200,088	2,631,461
固定資産合計	9,023,571	8,453,066
資産合計	30,463,596	30,223,396

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,184,397	4,887,378
短期借入金	951,205	1,157,406
リース債務	64,978	61,477
未払法人税等	250,186	184,657
賞与引当金	881,140	406,293
役員賞与引当金	140,000	17,966
製品保証引当金	97,261	87,781
その他	1,108,559	2,129,626
流動負債合計	8,677,727	8,932,588
固定負債		
長期借入金	—	4,543
リース債務	106,058	98,326
役員退職慰労引当金	51,687	51,687
退職給付に係る負債	659,105	656,976
資産除去債務	184,387	184,811
その他	636,283	678,485
固定負債合計	1,637,521	1,674,829
負債合計	10,315,249	10,607,418
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044,691	1,044,691
資本剰余金	664,691	664,691
利益剰余金	17,687,437	17,717,354
自己株式	△559	△394,418
株主資本合計	19,396,260	19,032,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	232,113	91,372
為替換算調整勘定	241,969	233,436
退職給付に係る調整累計額	81,877	72,694
その他の包括利益累計額合計	555,960	397,503
非支配株主持分	196,127	186,157
純資産合計	20,148,347	19,615,978
負債純資産合計	30,463,596	30,223,396

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	7,256,769	6,782,927
売上原価	4,704,189	4,498,678
売上総利益	2,552,580	2,284,249
販売費及び一般管理費	1,934,783	1,945,396
営業利益	617,796	338,853
営業外収益		
受取利息	5,511	4,290
受取配当金	13,093	16,499
持分法による投資利益	147,315	113,932
その他	11,569	10,499
営業外収益合計	177,490	145,222
営業外費用		
支払利息	7,674	8,008
為替差損	10,487	8,588
事業所移転費用	30,900	—
譲渡制限付株式報酬償却損	—	6,800
その他	3,349	6,502
営業外費用合計	52,412	29,900
経常利益	742,875	454,175
特別利益		
固定資産売却益	20	9,111
投資有価証券売却益	—	153,234
特別利益合計	20	162,345
特別損失		
固定資産除却損	564	247
特別損失合計	564	247
税金等調整前四半期純利益	742,330	616,272
法人税等	244,547	206,032
四半期純利益	497,783	410,240
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,930	236
親会社株主に帰属する四半期純利益	490,853	410,004

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	497,783	410,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,486	△140,741
為替換算調整勘定	△167,321	△7,429
退職給付に係る調整額	2,443	△9,182
持分法適用会社に対する持分相当額	△32,432	△744
その他の包括利益合計	△206,796	△158,098
四半期包括利益	290,987	252,142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	285,261	251,547
非支配株主に係る四半期包括利益	5,726	595

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式389,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が3億93百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が3億94百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当社グループは、ケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。